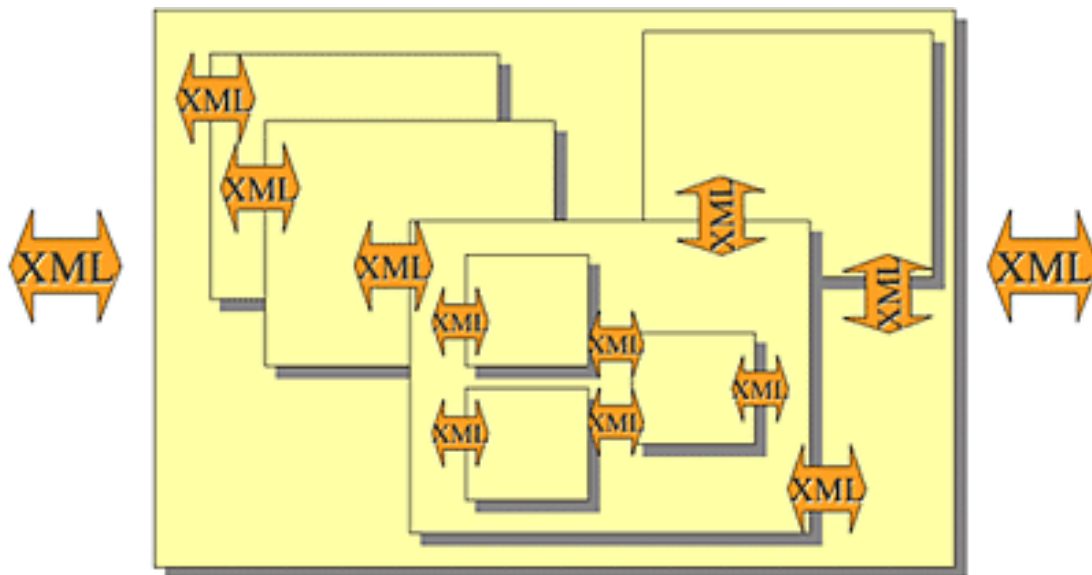


【道路交通情報Webサービスを使った複合Webサービス実証実験成果資料】

iPlatプロジェクトを通して実証された
メタデータ駆動ソリューション・アーキテク
チャ

XML Consortium
メタデータ活用部会
野村直之

内外のモジュール間インタフェースをXMLで統一、一貫して設計(cf.オブジェクト指向):



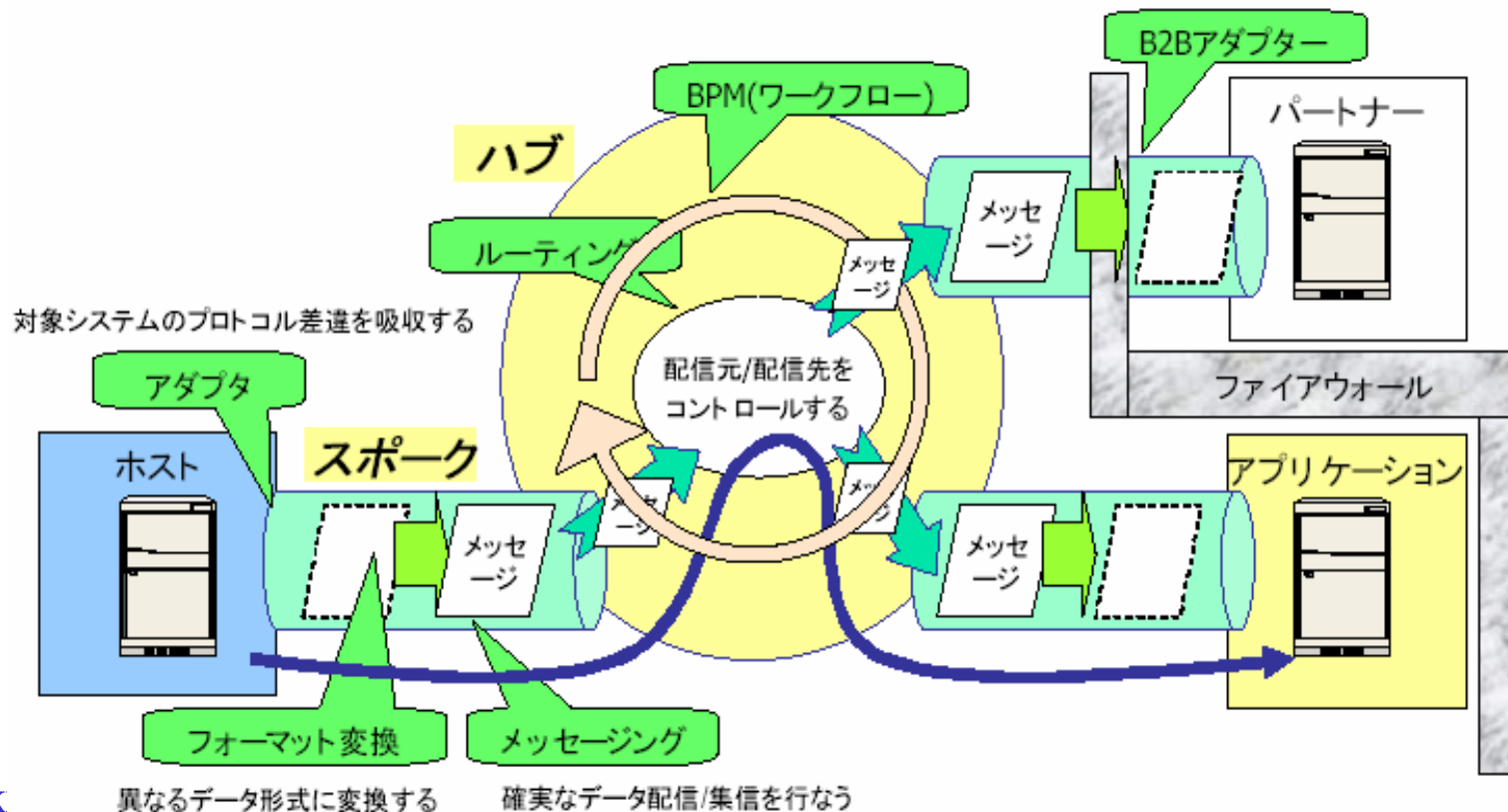
http://xml.fujitsu.com/jp/column/talk/2002_07_01_a.html より

WebServiceによる汎用・強力な仕組みへ

ルーツ 2 EAI: Hub& Spoke アーキテクチャ

- ハブ: メッセージ交換に関わる共通の処理を行う。
- スポーク: 各アプリケーション接続のための固有の処理を行う。

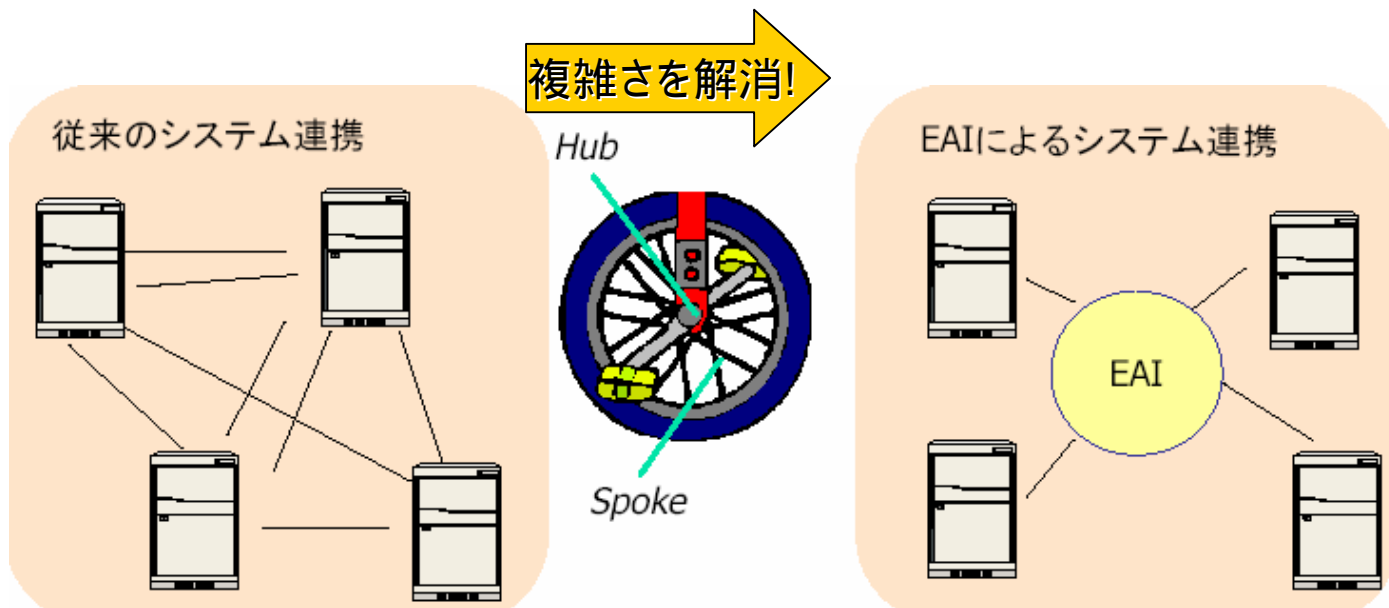
法政大学エクステンションカレッジ2002IT実践講座・林浩一講師の講義資料より引用:



鍵となるインタフェース、メタデータの 選択と、統一、一貫した活用がポイント！

- iPlatの目玉の1つ「“衛星画像”から地上画像、
プログラマを一発表示！」を実現したのは、
緯度・経度という古典的メタデータ

その実体bodyは“場所”そのもの



ご注目！

- Blog/SNS技術の本質：メタデータ活用
- ATOM/RSS feed, ATOM API により、今後の素結合な情報システム構築、ネット上アプリの分散開発、素結合が現実のものに！
 - 斬新な新機能、顧客価値の実現
 - 標準の活用によるメリット：
早い、安い、旨い(安定・高機能・高品質)
- メタデータ駆動ソリューション・アーキテクチャ + SecureなWebService技術
- 柔軟で拡張性の高い基幹系情報システムへ

- 勘定系・ビジネス情報開示: XBRL
- 総務・人事の高機能化: HR-XML, Contact XML
- 法務、交渉準備、知財管理: 各種Legal関連XML

以上は業界横断、普遍的企業活動の基幹メタデータ

+ 個別業務の幹線を管理、高度化する基幹メタデータ



2010年、‘オープンERP’の誕生？

全部XMLだから、もっと大きな夢が描ける：

複数XML言語の相互埋め込み、複合文書化、連携による高度ビジネス連携の実現

へ！



メタデータ活用部会